

## 「人のためになることで喜びを感じた!?!」

校長 藤川清文

実に様々な経験をした2学期。終わってしまえば、アッという間の4ヶ月でした。保護者や地域の皆様には、大変お世話になり、ありがとうございました。さて、2学期の最初に言った、「人の役に立つこと」「人が喜ぶこと」を意識した言動ができたでしょうか。是非、一人ひとりが振り返ってほしいと思います。年末年始は、家族や地域の一員としての自覚をもつのに絶好の時期です。掃除や手伝いなど、「してもらって助かった。」ということ、を、どんどん伝えていただき、子どもたちも、「役に立っている」ということを実感できる冬休みにしていただければと思います。

どうか、良いお年をお迎えください。

## 交通安全教室(11/20)

実際の道路に出て、1, 2年は正しい歩き方、3, 4年は正しい自転車の乗り方を学習しました。市の生活安全課、警察、学校応援団の方々など、多くの方々のお話になりました。

今回の教室では、多くの方々に見守られながら教えていただきましたが、普段の生活では、今日の教えを守って、一人ひとりが自分で、正しく安全な通行ができるようにならなければなりません。

「自分の命を守るのは自分」であるということ、を、改めて確認しました。



## 4年「琵琶湖一周」(11/27)

社会科学習の一環として、電車で琵琶湖一周をしました。同じ滋賀県でも、車窓から見る景色に違いがあることに気付きながら、滋賀県の様子を学習することができました。また、電車の混み具合の違いにも驚きながら、車内での過ごし方などの公共マナーの学習や集団行動の訓練もできました。

安曇川では、伝統工業である扇骨を使った、扇子作りの体験学習もしました。

少し雨にも降りましたが、大変有意義な一日を過ごすことができました。



## アミーゴ・アミーガ交流会(11/28)

日本語教室で学習をしている人たちが、石部南小学校に行って、両校の交流会を開きました。司会進行も、高学年の人たちが進めました。

最初に、名前を集めるゲームで打ち解けた後、玉入れなどのゲームで楽しいひとときを過ごし、すっかり仲良くなることができました。



## 自分に勝った！？マラソン大会(12/7)

気温こそ低かったですが、さわやかに澄み切った青空の下で実施することができました。1000m(1, 2年)、2000m(3, 4年)、3000m(5, 6年)は、決して短い距離ではありませんが、多くの子が完走することができました。

どの子どもが、自分の目標に向かって最後の最後まで力を振り絞って走りきる姿が印象的でした。マラソンは、日頃の積み上げが必要な競技です。大会に向けて休み時間などに練習を重ねてきました。また、強い精神力が必要でもあります。順位や記録ではなく、「弱い自分」に勝つことができた人が、ゴールした後のすがすがしさを味わうことができたのではないのでしょうか。

学校応援団の方には、長時間道路に立って安全を守っていただき、本当にありがとうございました。また、保護者の方だけでなく、地域の方々にも応援にきていただき、ありがとうございました。



## 5年フローティングスクール(12/12~13)

伴谷小学校と一緒に、冬の琵琶湖を体験しました。1日目は、冷たい雨の中でしたが、班の友達と協力して長浜のタウンウォークラリーを楽しみました。夜は、お互いの学校を紹介したり、綱引きで盛り上がりました。

2日目は、びわ湖環境学習として、水の透明度を調べたり、プランクトンを顕微鏡で見たり、シジミのストラップを作ったりしました。

2日間、びわ湖を全身で感じたり、新しくできた友達と協力して生活したりするなど、学習船「うみのこ」でしかできない貴重な体験学習ができました。



## チャレンジ100達成(記念のファイルも・・・)

自分でめあてを決めて、100日間続ける「チャレンジ100」に挑戦しています。今までに30数名の人が達成し、「努力賞」の賞状とファイルを渡しました。

「読書」「あいさつ」「手伝い」「漢字練習」「マラソン」等、内容は人様々です。どんなことでも、100日続けることは、そう簡単ではありません。根気強く続けることによる達成感を是非味わってほしいものです。

「継続は力なり！」



## **ありがとう!** (何気ない日々のなかで見た、心温まるできごとを紹介します)

・手洗い場には、石けんを網に入れて掛けてあります。ある朝2年生の男の子が、使ったまま外に出ていた石けんを、普通に網の中に入れてくれました。「ありがとう。」

### 野呂先生の講演より

「人が見ているところで良いことをすると、人が誉めてくれる。人が見ていないところで良いことをすると天が誉める。天が一生かけて幸せにしてくれる。」

「人が見ているところで悪いことをすると、人が罰する。人が見ていないところで悪いことをすると天が罰する。長い時間かけて不幸にする。」

## **ありがとう!** (何気ない日々のなかで見た、心温まるできごとを紹介します)

・古い校舎のため、「戸が外れました。」と言いに来た子手洗い場には、石けんを網に入れて掛けてあります。ある朝2年生の男の子が、使ったまま外に出ていた石けんを、普通に網の中に入れてくれました。「ありがとう。」

## **お願い**

不安定な気流の影響で、急な雷雨が発生する日が続いています。学校で待機することもあります。下校途中に出遭うことも考えられます。ひどいときは近くの家避難させてもらうように指導はしていますが、ご家庭でも確認していただくとともに、地域の方も気付かれた場合は声かけをよろしくお願い致します。